

「維新」政治 ⑦

Q&A どうみる

Q 堺市長選挙や住民投票で「維新」を打ち破った原動力は？

「反維新」の勢力が「共同市民は「堺は一つ。堺をつぶすな」の合言葉をかけました。自治連合協議会、医師会、歯科医師会、商工会議所、ち破ったのは2013年秋の堺市長選挙、15年5月の大阪府市廃止・解体を問う住民投票でした。

「大阪都」構想実現へ、「堺市のつとり、堺市つぶし」の拳にでた「維新」に対し、堺市をつくる会」は、竹山修身市長を自主的に支援するこ

堺市長選・住民投票

画期的な共同の勝利

とを決め、初めての「日刊ビル」全駅頭連日配布も展開。橋下徹・「大阪維新の会」代表(当時)は「都」構想の言い訳に終始しました。



「愛する大阪をなくしたらあかん」と党派を超えて結集した市民集会。2015年5月10日、大阪市・扇町公園

とを繰り返す「金権住民投票」を繰り広げました。日本共産党も加わる「明るく大阪府政をつくる会」は、「大阪市をよくする会」は、

「大阪都 丸わかりパンフ」の全戸配布、「日刊 オール大阪」の全駅連日配布を展開しました。自民、民主、公明、共産の市議団は「共同公報」を作成。「前代未聞」といわれた自民、民主、共産合同街頭演説を実施。幅広い「オール大阪」勢力が結束し、投票日当日も、全投票所前宣伝を実施しました。

大阪府を廃止し五つの特別区に分割することの是非を問う住民投票は、大阪を二分した大激戦でした。「維新」は、連日の新聞折り込み、街頭ビジョンカーの導入、全国動員など「5億円以上」と言われ